

エネルギー省、官学提携の新たなエネルギー教育イニシアチブを立ち上げ（5月24日）

スティーブン・チュウ・エネルギー長官（Steven Chu）は24日、クリーンエネルギー分野のリーダーを育成するための活動の一環として、教育省（Department of Education）および全米理科教師協会（National Science Teachers Association : NSTA）と共同で、新たなエネルギー教育イニシアチブを立ち上げたことを発表した。「米国の家庭エネルギーチャレンジ（America's Home Energy Challenge）」と呼ばれるこのイニシアチブは、米国の若者に対して省エネがもたらす利益について教育し、各家庭における効率的なエネルギーの利用方法に関する見識を深めさせながら、STEM分野への学習の興味を駆り立てることを目的としている。NSTAが運営を統括する同イニシアチブにおける具体的なエネルギー教育の取り組み例としては、特定の参加校における3～8年生を対象に、各家庭で省エネ活動を3ヵ月間実施し、前年度の同期間におけるエネルギー消費量と比較しながら、その省エネ効果を報告させる等がある。

U.S. Department of Energy, Secretaries Chu and Duncan, *NSTA Announce New Energy Education Initiative to Promote Energy Awareness and Efficiency*

<http://www.energy.gov/news/10343.htm>